

各関係法人の長様

岐阜県居宅介護支援事業協議会

「令和3年度 多職種連携アセスメント研修」チーム発表会の開催について

日頃は本会事業にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、岐阜県では単身または重度の要介護者であっても、可能な限り住み慣れた地域での生活を継続できるよう、ケアマネジャーはもとより、在宅サービスに関わる多職種・多様な事業所の職員がチームを組み、自立支援に資するケアプランを作成することについて、事例を踏まえたケーススタディ型の研修を平成25年度より行って参りました。

当研修会は各市町村3回シリーズにて実施しておりますが、最終回は、事例として取り上げた利用者に対してチームの構成員が各々の立場を踏まえ、利用者の目指す姿を共有しながら検討を重ねた結果を発表する場として、下記の通り開催致します。

つきましては、ご多用中とは存じますが、皆様お誘い合わせの上、是非ご参加頂きますよう宜しくお願い致します。尚、新型コロナウイルス等感染症対策は万端講じます。

記

1. 開催日時・場所（日程都合等に依り全地域参加自由です。）

地域	開催日時	会場
各務原市	2月7日（月）	各務原市テクノプラザ 第1・2会議室
恵那市	2月14日（月）	13:30~ 16:10 恵那市東野コミュニティセンター 大ホール（予定）
高山市	2月15日（火）	高山市民文化会館 2-5会議室

2. 主な内容

- 介護保険制度の最新動向等 今年度参加のチームによる実践発表等

3. 参加申し込み・お問い合わせ先

申し込み方法：FAX（別添申込書を「058-322-3156」へ送信してください）

参加料：無料

感染症対策としてマスクの着用・受付にて検温等へのご協力をお願いします。

【参考】研修参加者の声

- ① 医療の関係者を含む顔の見える多職種間の話し合いを行うことで、統一したケアができ問題解決のスピードが上がる。早く解決することで介護する側も利用者側も安心できる。
- ② 普段は利用者との接点が少ないが、この研修会で利用者の知らない一面を沢山知ることができた。どのサービス種別でも対等に話し合えるので連携が強化できるし、皆が信頼し合えるので、今後の利用者へのケアにプラスだと思う。

岐阜県居宅介護支援事業協議会

住所	〒501-0222 岐阜県瑞穂市別府1193番地1
TEL	058-322-3155
FAX	058-322-3156
メール	shien@gifu-kyokai.jp

F A X 送信状

岐阜県居宅介護支援事業協議会 宛

F A X 番号 : 0 5 8 - 3 2 2 - 3 1 5 6

令和3年度 (令和4年2月開催)

**岐阜県多職種連携アセスメント研修
(チーム発表会) 【参加申込書】**

事業所名 : _____

事業所の連絡先 : _____

参加地域・期日 (☑)	参加者氏名	サービス種別
<input type="checkbox"/> 各務原市 (2 / 7)		
<input type="checkbox"/> 恵那市 (2 / 14)		
<input type="checkbox"/> 高山市 (2 / 15)		
<input type="checkbox"/> 各務原市 (2 / 7)		
<input type="checkbox"/> 恵那市 (2 / 14)		
<input type="checkbox"/> 高山市 (2 / 15)		
<input type="checkbox"/> 各務原市 (2 / 7)		
<input type="checkbox"/> 恵那市 (2 / 14)		
<input type="checkbox"/> 高山市 (2 / 15)		
<input type="checkbox"/> 各務原市 (2 / 7)		
<input type="checkbox"/> 恵那市 (2 / 14)		
<input type="checkbox"/> 高山市 (2 / 15)		

(4人以上の場合は、適宜行を追加してください。)

※ 参加希望地域の開催日2日前までに送信ください。

F A X : 0 5 8 - 3 2 2 - 3 1 5 6